

出題 順	問題文			正答	出題 ページ	配点	図
	選択肢 1	選択肢 2	選択肢 3				
1	サイバーテロに対する情報セキュリティの強化の必要性も年々高まっている。その中でデータを不正に暗号化し、復元と引き換えに身代金を要求する悪質なマルウェアを何と呼ぶか。 ランサムウェア	サプライチェーン攻撃	DDoS攻撃	1	170	1	
2	ロスはいくつの特徴を持つ特異なコストである。その特徴とは何か。 企業が自らの意思で支出したコストではなく、ロスを削減できれば、その分の売上の損失をカバーできる	ロスは発生都度すべて把握できる。またロスを削減できれば、削減した分が直接利益増につながる	企業が自らの意思で支出したコストではなく、大部分のロスはロスが発生した時点ではわからず、実地棚卸によって在庫を確定しないとわからない	3	41	1	
3	業績の改善（利益増）のために行うべきことについて正しい説明はどれか。 売上を伸ばすことよりもロスの予防を最優先して利益率を高める努力をすべきである	「売上はすべてを癒す」という言葉にある通り、小売業は売上、すなわち顧客の支持を得ることが最重要であり、それを実現することで利益は後からついてくるものである	売上の最大化と作業の効率化を図る必要があり、それに加えてロスを予防するための行動が必要である	3	42	1	
4	クレシーは不正要因のトライアングルとして体系化し説明しているが、正しく説明しているものはどれか。 (自己)正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうち、機会がなくとも犯罪が起きる可能性はある	(自己)正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうち、ひとつでもあれば犯罪は起きる	(自己)正当化、動機、機会のトライアングルの三つの要素のうち、どれか一つ欠けても犯罪は起きない	3	68	1	
5	内部通報制度の流れについて正しい順序はどれか。 ①経営トップからの従業員への周知②通報窓口への通報と受信③調査④報告⑤フィードバック	①調査②経営トップからの従業員への周知③通報窓口への通報と受信④フィードバック⑤報告	①経営トップからの従業員への周知②調査③通報窓口への通報と受信④報告⑤フィードバック	1	72	1	
6	万引の可能性のある挙動にスコーピングというものがあがるが、スコーピングについての説明で正しいものはどれか。 できるだけ従業員やその他の客に対して背を向ける	キョロキョロ周りをを見る	死角に移動して様子をうかがう	2	88	1	
7	実際に店舗で挨拶がされているかどうかの調査結果についての説明で正しいものはどれか。 あいさつ（声かけ）があったのは半数を超えており、アイコンタクトがあったのはおよそ半数で、笑顔があったのは4割以下だった。	あいさつ（声かけ）があったのは半数を超えており、アイコンタクトがあったのは4割以下で、笑顔があったのは3割以下だった。	あいさつ（声かけ）があったのは半数以下で、アイコンタクトがあったのはおよそ3割、笑顔があったのは2割以下だった。	1	89	1	
8	科学保安講習制度について以下の説明のうち正しいものはどれか。 科学保安とは万引防止システム（EAS）と人的な保安警備業務を組み合わせることで効果的かつ効率的に万引を防止しようとするものである。そのための保安警備員に対する教育制度として生まれたものが科学保安講習制度である	科学保安とはAIカメラによる顔認証システムと人的な保安警備業務を組み合わせることで効果的かつ効率的に万引を防止しようとするものである。そのための保安警備員に対する教育制度として生まれたものが科学保安講習制度である	科学保安の目的を実現するための保安警備員に対する教育制度である科学保安講習会では個人情報保護についてはその学習範囲としてはいない	2	補32/132	1	
9	商品からタグを無理に外そうとすると、中のインクが飛び散るしくみや、同様に商品を破損させてしまい、無理に盗もうとすると商品として使用ができなくなるようなシステムを何と呼ぶか。 商品無価値化システム	ケーブル式防犯システム	非常警報装置	1	133	1	
10	不明ロスの原因について以下の説明で正しいものはどれか。 不明ロスが生じるのは、多くの小売業の店舗では多種多様な商品を販売していることに起因している。そのために限られた従業員では十分な商品管理をすることが困難となる。したがって商品の種類を限定することで不明ロスを完全に無くすることが可能である。	不明ロスの原因は多種多様で、小売業の店舗が不特定多数の人が自由に入力できることや、非常に多くの様々な商品を販売しており限られた数の従業員で管理することが難しいこともその原因の一部である	不明ロスの原因は、小売業の店舗が誰でも自由に出入りでき、セルフサービスの販売形式をとり、不特定多数の人間によって商品に触ることができることに限られる。	2	28	1	
11	客単価について以下の説明で正しいものはどれか。 客単価とは、客が購入した商品点数の平均である	客単価を求めるには売上高と顧客の購入した商品の平均単価があればよい	客単価とは、売上高を客数で割り、一人当たりの購入額の平均である	3	31	1	
12	ある企業の営業利益率が4.3%でロス率が1.7%、そして営業利益高が8600万円であった。ロス率が1.7%から1.2%に改善できたとすると営業利益高は、いくら増えるか。(実際にはロス高は売価で算出されるために売上高原価合計に与える影響は同じ額にはならないが、ここではロス高が、そのまま粗利益高に反映するという前提に立っている) 1,000万円	1,462万円	4,300万円	1	41	3	

売上（年商）を求める 8600万円 ÷ 4.3% = 20億円

ロス率（1.7%）は 20億円 × 1.7% = 3400万円

3400万円 - 2400万円 = 1000万円

13	日本リテイリングセンターのチェーンストアの不明ロスについてのアンケート調査の結果についての以下の説明で正しいものはどれか。 実地棚卸が終わった後に不明ロスの原因推定（調査）を行っている企業は全体の7割以上だった	実地棚卸が終わった後に不明ロスの原因推定（調査）を行っている企業は全体の半分程度だった	実地棚卸が終わった後に不明ロスの原因推定（調査）を行っている企業は全体の3割以下だった	3	補1/51	1	
14	内部不正についての説明で正しいものはどれか。 従業員による不正を、大きくは商品にかかわるものと現金にかかわるものに分けることができる。その対象は店舗従業員のみならず、テナント従業員はその他取引先も含めてすべての人で、その中には店長、マネジャーといった管理者も含まれる	従業員による不正は、商品にかかわるものだけであり、会計処理していない商品の持ち出し、同様に店内での飲食、不正な製造と売価設定、検品結果の改ざんなど多様なもので、その対象は店舗従業員のみならず、テナント従業員はその他取引先も含めてすべての人で、その中には店長、マネジャーといった管理者も含まれる	従業員による不正を、大きくは商品にかかわるものと現金にかかわるものに分けることができる。その対象は店舗従業員のみならず、テナント従業員はその他取引先も含めてすべての人だが、管理者である店長やマネジャーは含まれない	1	62	1	
15	就業規則について正しいものはどれか。 些細なミスでも就業規則に懲戒処分と定められていれば、当然その処分が課される。	常時10人以上の労働者を使用する企業は、労働契約法に基づいて就業規則を定め、行政官庁に届けなければならない。	就業規則に定めのない理由で労働者を解雇した場合、裁判で解雇処分を無効とされる場合がある	3	74	1	
16	万引窃盗で逮捕された容疑者への聞き取り調査でも声をかけられるとその時は万引を思いとどまるという。お客に声かけを行うときに重要なことは何か。 不審な行動をするお客を選んで必ず声をかけ、そっと監視する	作業が忙しくても、お客の顔を見て挨拶をする	補充など忙しいときは、作業をしながらでも、お客に背を向けてでも「いらっしゃいませ」の声をかける	2	87	1	
17	万引を疑われるような行動をしている者を発見したときに最もよい行動はどれか。 相手に見えるように監視し、万引しようとする者が万引を断念するようにしむける	万引しようとする者に見つからないように監視して、万引が実行されたら、すぐに警備員、もしくは店長など店舗責任者に通報する。	万引しようとする者に見つからないように監視して、万引が実行されたら捕捉する	1	91	1	
18	認定個人情報保護団体と個人情報保護委員会について以下の説明のうち正しいものはどれか。 個人情報保護委員会とは国民の個人情報の保護の推進を図るためにもうけられた民間団体であり、その傘下に、業界・事業分野ごとに認定個人情報保護団体がある。	個人情報保護委員会は、認定個人情報保護団体の内部に設けることが義務付けられている委員会、具体的な活動を行うための中心となるものである	認定個人情報保護団体とは業界・事業分野ごとに民間による個人情報の保護の推進を図るために、自主的な取り組みを目的として、個人情報保護委員会の認定を受けた法人、団体のことである	3	補31/132	1	